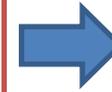


# 協会けんぽ京都支部のデータヘルス計画(平成27年度～29年度)

## 京都支部の健康課題

1. 健診受診率が29年度の目標値に対して被保険者被扶養者とも20%以上開きがあり低い
2. 1人あたり入院医療費が全国平均より高い
3. 血圧リスクが上昇傾向にあり、LDLコレステロール値、女性の喫煙率が高い
4. 医療費(入院・入院外)の疾病構成は1位が高血圧(4.9%)、2位が糖尿病(3.4%)である



これらの健康課題から、**以下の目標を定め、目標達成のための具体策を**実行していきます。

## 上位目標

1. 平成24年度比で健診リスク保有率6項目について減少させる
2. 被扶養者の特定健診受診率を平成29年度末に39%とする

### 下位目標①

被扶養者に対して、受診券直送時の訴求力を高めるとともに、事業所(主)からの働きかけを行う

- 《被扶養者》
- 無料健診・ミニドック健診契約機関の拡大
  - オプション付き集団健診の拡大実施
  - 事業所を通じた健診受診の推進  
(ポスター、事業所健康度診断書の活用)
  - レセプト情報を活用した勧奨対象者の選定
- 《被保険者》
- 生活習慣病予防健診実施機関の拡大
  - 事業者健診結果データの取得推進

### 下位目標②

被保険者の健診リスクを引き下げするため、事業主及び事業所担当者へ健康経営に向けた取組の推進を働きかける

- 事業所健康度診断書の刷新、提供
- 広報紙への健康経営マンガの掲載
- 健康経営セミナー開催
- 健康保険委員委嘱事業所を対象とした血管年齢測定機・血圧計の1週間レンタル
- 京都府と連携したきょうと健康づくり実践企業認証制度への登録推進
- 保健指導の導入及び中断率低下の呼びかけ
- 出前健康講座の拡大実施
- 健診リスクが高い地域の事業所・業界団体の訪問

### 下位目標③

糖尿病性腎症の重症化予防の取り組みを拡大する

- 実施機関数の拡大
- 保健指導対象者数の拡大
- 前年実施者のその後の数値検証の実施

“今とこれからの「健康」を協会けんぽ・職場・家族と一緒に考える”をテーマに職場の皆様との健康に関するコミュニケーションを密にし、健康的な職場環境づくりに向けた取り組みを推進していくため、右のロゴを作成いたしました。



あなたと職場と協会けんぽの  
ヘルスコミュニケーション  
HEALTH COMMUNICATION ACTION PLAN